



スマート **Biz**★かどま  
カイゼンしなきゃッ!!

## 門真市行財政改善アクションプラン



平成 30 (2018) 年 9 月

門真市

## 目 次

---

1	はじめに	1
(1)	策定の経過	1
(2)	プランの取扱い	1
2	現状と課題	2
(1)	財政運営状況	2
(2)	行政運営状況	4
3	計画期間と目標	5
(1)	計画期間	5
(2)	目標	5
4	推進体制（進行管理）	6
(1)	推進体制	6
(2)	進行管理	6
5	取組の基本的な考え方	7
6	プランの構成	8
7	具体の取組内容	9
	「具体の取組内容」の表中における記号（用語）の説明	9
(1)	さらなる歳出抑制と歳入確保の徹底	10
①	経費の節減・合理化	10
②	新たな歳入確保策の検討	11
③	債権管理の強化	11
④	市有財産の利活用	12
⑤	受益者負担の適正化	13
(2)	事業の再編と財源の最適化	14
①	事業提案の見直し	14
②	行政評価の再構築	14
③	事務事業の見直し	14
④	国・府等の補助金の活用	18
(3)	効率的・効果的な行政運営の追求	20
①	業務の最適化	20
②	経営的視点及び事務改善意識の醸成	22
③	業務手順の標準化	22
④	機能的な組織・機構等	23

## 1 はじめに

### (1) 策定の経過

門真市行財政改善アクションプラン（以下「プラン」という。）は、平成30（2018）年5月に策定した門真市行財政改善基本方針に基づき策定するものであり、持続可能な行財政運営の実現に向けて、『「成長」と「健全化」が両立しうる財政基盤の構築』と『時代の変化と多様なニーズに対応しうる組織文化の確立』をめざし、課題を洗い出すとともに、当面の取り組むべき内容をまとめたものです。

持続可能な行財政運営

～めざすべき姿～

「成長」と「健全化」が両立しうる財政基盤の構築

時代の変化と多様なニーズに対応しうる組織文化の確立

また、プランは、持続可能な行財政運営の実現を図る観点から、とりわけ子育て世代を呼び込む施策に必要な投資を行いつつ、バランスのとれた年齢構成をめざし、基金の確保に留意した収支均衡予算及び財政構造の弾力化に向けての財政運営を行っていくこと。さらには、行政サービスを一層向上させていくため、社会経済情勢等の動向を的確に把握し、さらなる発展が期待されるAI/RPA等の先端テクノロジーを駆使するなど、技術革新がもたらす社会の変化に対応した先導的な行政運営を行っていくことをはじめ、市民ニーズの多様化・高度化にも対応し、効率的・効果的な行政運営を行っていくための取組を推進していくとともに、門真市第6次総合計画策定を見据えた事業等の再構築に向けて取組を進めるため、策定するものです。

### (2) プランの取扱い

各部局等においてプランの内容を踏まえ、改善に向けた取組、事業提案及び予算要求（予算編成）等の各種取組を進めていくものとします。

なお、プランは課題に対して着実に対応し、取組への実行性を高めるためのものでありますが、プランに掲げる内容のみならず、同基本方針に基づく取組は積極的に推進していくものとします。

## 2 現状と課題

### (1) 財政運営状況

本市の人口は平成 27（2015）年の国勢調査結果において 123,576 人となり、前回調査の平成 22（2010）年から 6,706 人も減少に至りました。このことがもたらす影響は甚大であり、平成 28（2016）年度決算における経常一般財源が前年度と比較して、約 13 億円（臨時財政対策債を含む。）も減少し、その対応として財政調整基金をはじめとする基金を約 10.5 億円取り崩す結果となったことや、平成 29（2017）年度の決算見込みにおいても、財政調整基金を取り崩す結果となるなど、極めて厳しい財政状況に直面しているところです。

また、地方公共団体の財政の健全化に関する法律（平成 19 年法律第 94 号）に基づく、いわゆる財政健全化 4 指標については、平成 28（2016）年度決算で全ての指標について早期健全化基準を下回っているものの、経常収支比率は 103.1%と、前年度と比較して 4.5%も悪化し、平成 21（2009）年度決算以来 7 年ぶりに 100%を超える結果となりました。また、平成 29（2017）年度の決算見込みにおいても、前年度に続き、100%を超える 101.7%となり、依然として財政構造の弾力性は極めて硬直化しているところです。

### 《主な財政指標等の推移》

【決算数値】

（単位：千円）

	平成25年度 (2013年度)	平成26年度 (2014年度)	平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)
単年度収支	11,373	151,337	▲362,608	▲46,701	▲6,063
実質収支	265,901	417,238	54,630	7,929	1,866
実質単年度収支	▲8,812	289,406	▲151,254	▲187,908	▲57,329
経常収支比率	97.6%	98.9%	98.6%	103.1%	101.7%
財政調整基金取崩額	150,000	—	—	170,000	60,000
実質赤字比率	—	—	—	—	—
連結実質赤字比率	—	—	—	—	—
実質公債費比率	7.1%	7.3%	7.4%	6.8%	6.1%
将来負担比率	42.1%	43.3%	44.2%	59.6%	51.2%

※ 平成29（2017）年度は見込値

また、平成 30（2018）年度の財政力指数は 0.69 となっており、自主財源が乏しいなか、地方交付税等の依存財源に頼らざるを得ない状況となっています。

平成 30（2018）年度予算においては、悪化している財政構造の改善に向けて、厳しい状況下であるものの、国・府等の補助金を活用し、「急激な人口減少」に歯止めをかける施策に必要な投資を行いつつ、災害等の不測の事態に備えた一定額の基金の確保も念頭に置きながら、基金に依存しない収支均衡の予算編成をめざしたところでありました。

しかしながら、結果として基金に依存しない収支均衡の予算編成には至らず、財源対策として、財政調整基金繰入金を、平成 29（2017）年度当初予算比でプラス 1 億円の 4.5 億円計上することになりました。

### 《一般会計予算額と財政調整基金繰入金予算額の推移》

（単位：千円）

	平成26年度 (2014年度)	平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)
一般会計予算額	53,110,000	58,410,000	57,740,000	55,770,000	55,600,000
うち財政調整基金 繰入金予算額	500,000	400,000	350,000	350,000	450,000

※ 当初予算額

今後においては、本市においても超高齢社会の進行により、社会保障関係経費等の義務的経費の増加が見込まれるとともに、公共施設等の老朽化に伴い多額の更新費用が必要になると見込まれることや生産年齢人口の減少により、市税収入の大幅な増加が期待できないこと等、中長期的に本市財政に大きな影響を与える課題が想定されるところです。

さらには、いつ発生するか予測し得ない災害等への備えが重要です。直近においては、平成 30（2018）年 6 月に震度 6 弱を記録した大阪北部地震が発生し、本市においては比較的被害が少なかったものの、府内自治体においては甚大な被害を受けているところもあります。近い将来に発生する可能性がある南海トラフ地震やその他大規模な災害等の不測の事態への対応として、年度間の財政調整機能が発揮できるよう一定額の財政調整基金を備えておくことが重要であり、積立てが可能な財政構造へと転換していくことが必要です。

## (2) 行政運営状況

社会経済情勢の変化とともに、市民の意識やライフスタイルなども変化し続け、さらなる行政需要の高まりとともに、市民ニーズも多様化、高度化してきている状況にあります。

また、近年では急速に技術革新が進み、先端テクノロジーの活用が顕著に見受けられるところです。企業におけるマーケティングや病院における重症化予測等さまざまな場面においてAI/RPAの導入が広がり、複数の自治体においても、住民サービスの向上や内部事務の効率化等の観点からAI/RPAが導入されはじめているところです。このような状況のなか、今後においてもさらなるIoTの活用が進むことやAI/RPAの普及により、行政に関わる制度や事務の在り方において抜本的に変化していくことも想定されることから、超スマート社会をはじめとする社会の潮流に対応できる組織文化を確立し、先を見据えた行政運営を行っていくことが重要です。

本市の組織体制としては、府内でも職員の平均年齢が若く、変化を恐れることなくチャレンジできる職員が数多くいることが強みではあるものの、その反面、経験の乏しさや知識不足によるケアレスミス、団塊世代退職時の事務引継ぎの在り方や、その後の大きく変わった体制の中で配属年数の長い職員に頼ることなどにより、書類による事務引継ぎを前提としない事務の進め方などにおいて課題が生じており、業務を効率的に進めている部署のノウハウを全庁で共有し、全体の職務レベルを上げる組織づくりを行っていく必要があります。

さらには、少数精鋭によるスリムで効率的かつ機動的な行政組織を維持しつつ、各施策を効果的に展開していく必要があることから、職員個々の能力を最大限発揮できるよう職場環境の改善や経営的視点及び事務改善意識の醸成が一層重要です。また、アウトソーシングやAI/RPA等の先端テクノロジーを含む様々な資源を積極的に活用していくことで、効率的・効果的な行政運営を行っていくことも必要です。

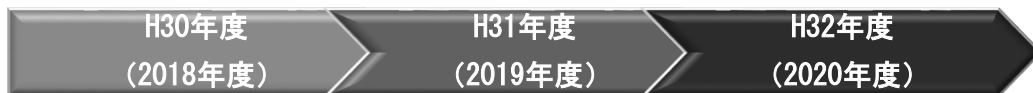
また、行政経営システムの一環である行政評価を実施していますが、行政評価を活用した政策立案や予算編成、組織体制の検討など、これらすべてがより効果的に機能するよう、有機的に連動させた行政経営システムの再構築が必要となっています。

### 3 計画期間と目標

---

#### (1) 計画期間

中期的な見通しを踏まえた実効性のある取組を推進する観点に加え、門真市第6次総合計画の策定を見据え、事業等の再構築に向けての取組を進める観点から、平成30（2018）年度から平成32（2020）年度までの3か年の取組計画とします。



#### (2) 目標

計画期間における目標を次のとおりとします。

① 当初予算における収支均衡予算の実現  
⇒ 財政調整基金の予算への繰入を解消

② 恒常的に改善していく組織体制の確立

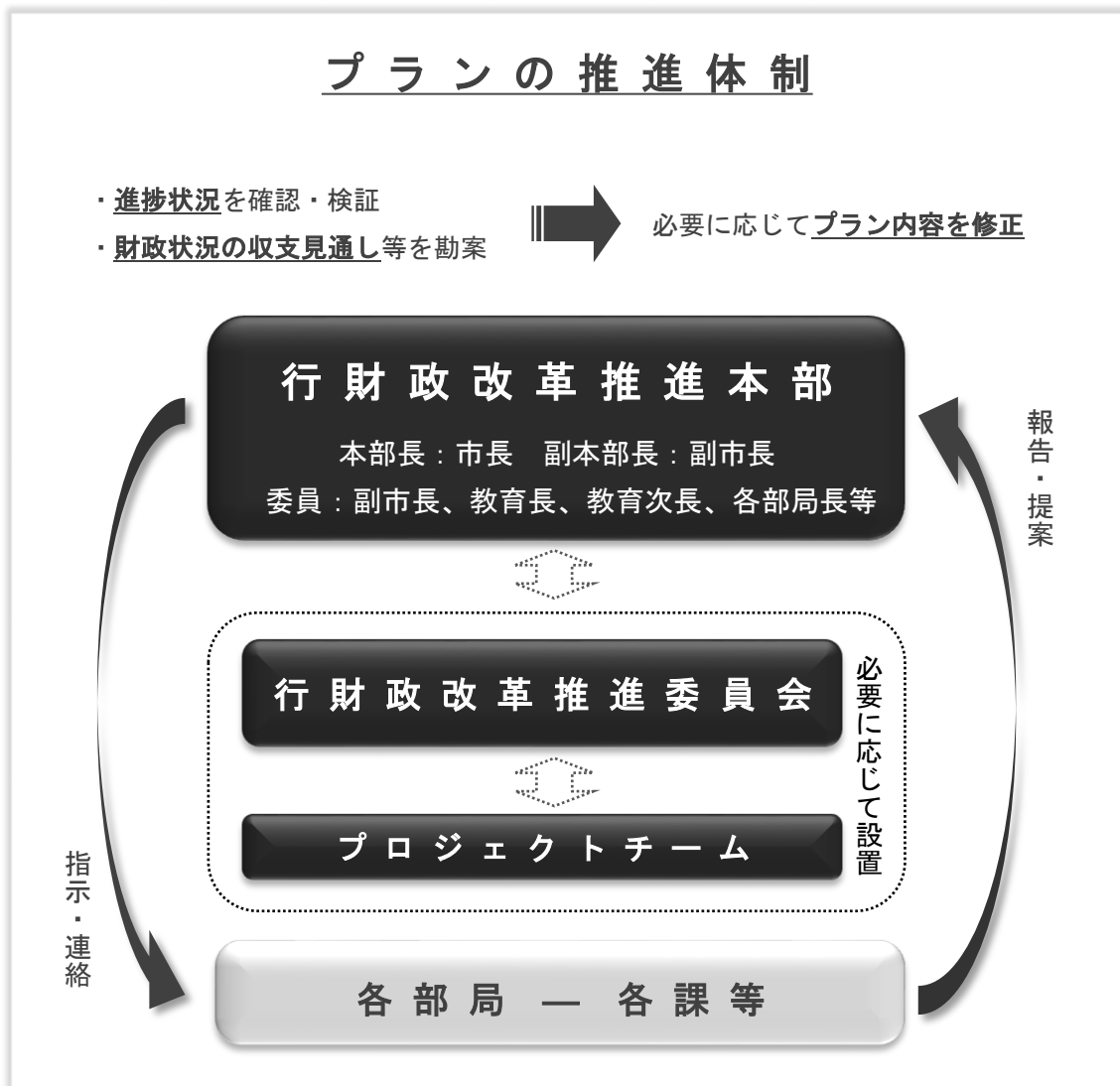
## 4 推進体制（進行管理）

### (1) 推進体制

行財政改革推進本部等において、進行管理し、改善項目の担当部局及び関連する部局は、推進本部のもと、目標の実現を図るため、連携・協力体制を密にし、計画達成に向けて全庁一丸となって取り組むものとしします。

### (2) 進行管理

進行管理については、行財政改革推進本部等において、その進捗状況の確認・検証を行うとともに、財政状況の収支見通しやその他諸情勢等を踏まえつつ、プラン内容を必要に応じて修正を行いながら、柔軟な対応により進めるものとしします。





## 5 取組の基本的な考え方

各種取組を進めるにあたり、以下の3つの基本的な考え方に基づき、取り組むものとします。

### (1) さらなる歳出抑制と歳入確保の徹底

超高齢社会への対応や公共施設等の更新には多額の費用が必要になることが見込まれることから、持続可能な財政運営を行っていけるよう、人口動向等を踏まえた公共施設の適正配置に取り組むとともに、既存事業の有効性や必要性が経年変化とともに低下していないかを常に注視し、ムダの徹底排除によるスリム化に努めていくものとします。これらに加え、歳入面においても新たな歳入確保策の積極的な検討をはじめ、債権管理の強化による市税等の収納率の向上、市有財産の利活用、受益者負担の適正化等により財政運営を健全化していくものとします。ただし、財政状況の悪化を避けようとするあまり、企画立案・実施に際して消極的な姿勢に陥ったり、節約や節減だけに目先を捉われることなく、将来のまちづくりを見据え前向きに取り組むものとします。

### (2) 事業の再編と財源の最適化

新たな事業を提案する際は、各施策における事業の優先度を意識し、既存事業の見直しと新規事業を合わせて企画立案する「事業の再編」を行うことにより、固定化している経常経費を人口減少対策や新たな行政需要の原資へとシフトさせていくものとします。

また、担当部局内においては、行政評価の活用により、自主的な「事業の再編」に取り組み、限られた財源の最適化を求めていくものとし、新たに事業を企画立案する際は、その財源として原則、国・府等の補助金を活用していくものとします。

### (3) 効率的・効果的な行政運営の追求

さらなる効率的・効果的な行政運営として、これまでも事務事業における手法の見直しに努めてきたところではありますが、アウトソーシング等や他自治体との連携及び共同処理等によるスケールメリットを活かした取組、ICTやAI/RPAの活用など、あらゆる手法の中から改めて最適なものを選択していくものとします。

また、職員の経営的視点及び事務改善意識を醸成することをはじめ、職員間のコミュニケーションの充実による情報の共有化や業務手順の標準化を徹底するなど、常に効率的・効果的に業務を行っていけるよう組織力の底上げと職場環境の整備に努めていくものとします。

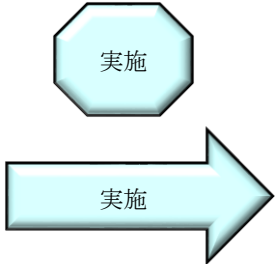
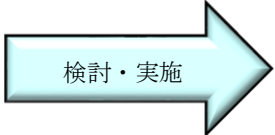
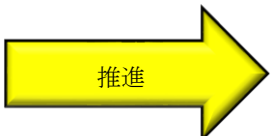

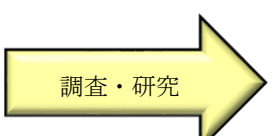
## 6 プランの構成

基本的な考え方に示す3つの内容を推進すべきプランの柱として、各項目別に体系化したものが以下の体系図です。



## 7 具体の取組内容

### 「具体の取組内容」の表中における記号（用語）の説明

記号（用語）	説明
	<p>改善内容を実施すること。</p>
	<p>検討を行いつつ、実施できるもの、又は実施できる時期から取り組むこと。</p>
	<p>改善内容の実現に向けて、不断の取組を行うこと。</p>
	<p>改善内容の実施に向け、具体的な手法の検討や手続き等の準備、又は実現性等について検討を行うこと。</p>
	<p>改善内容の有効性や実現性について、先進事例等から調査や研究を進めること。</p>

## 7 具体の取組内容

### (1) さらなる歳出抑制と歳入確保の徹底

#### ① 経費の節減・合理化

No	項目名	内容	スケジュール		
			H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
1	庁内サーバのクラウド化 【企画課】	サーバ環境をクラウド化し、従量課金とすることで経費の節減を図ります。	H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
			実施		
2	予算執行の適正管理 【財政課】	予算の配当方法を見直すことで、予算執行管理の適正化を図ります。	H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
			検討		
3	(仮称) 門真市健全な財政に関する条例の制定 【財政課】	条例を制定し、健全な財政運営を図ります。	H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
			実施		
4	公会計の活用 【財政課】	公会計について、事業別等で財務書類を作成し、事業毎のマネジメントに活用します。	H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
			検討		
5	公共施設の適正配置 【所管部署】	人口動向等を踏まえ、公共施設の機能集約等について検討を行います。	H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
			検討		
6	窓口での多言語対応 【市民課】	民間広告の活用により多言語対応タブレット・パネルを無償で導入し、市民の利便性の向上と経費の節減を図ります。	H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
			実施		

No	項目名	内容	スケジュール		
			H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
7	民間活用による事業 実施 【所管部署】	民間のノウハウや資金などについて、PPP/PFI・協定など様々な公民連携手法の活用に向けた調査・研究を行います。			
			調査・研究		

## ② 新たな歳入確保策の検討

No	項目名	内容	スケジュール		
			H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
1	広告等収入の確保 【所管部署】	封筒や機器類、公共施設等の様々な媒体に民間広告を掲載することにより、新たな財源を確保します。			
			検討・実施		

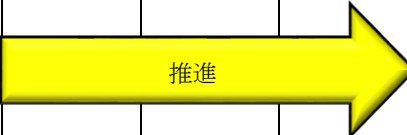
No	項目名	内容	スケジュール		
			H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
2	企業版ふるさと納税制度（地方創生応援税制）の活用 【企画課】	地方創生関係事業の実施にあたり、企業版ふるさと納税制度を活用し、企業からの寄附を受けることで、新たな財源を確保します。			
			実施		


No	項目名	内容	スケジュール		
			H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
3	ふるさと納税寄附の確保 【魅力発信課】	ふるさと納税寄附を確保するため、掲載媒体の開拓やリピーターの増加方法の検討を行います。			
			検討・実施		

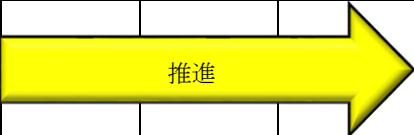
No	項目名	内容	スケジュール		
			H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
4	公金の納付機会の拡充 【納税課】 【保険収納課】	市税や国民健康保険料等の納付について、ネットバンキングなどを活用した新たな納付方法の調査・研究を行います。			
			調査・研究		

## ③ 債権管理の強化

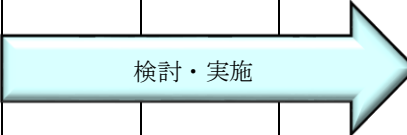
No	項目名	内容	スケジュール		
			H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
1	債権管理の体制強化 【企画課】	債権について、一元管理も踏まえ管理体制を強化します。			
			検討	実施	

No	項目名	内容	スケジュール		
			H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
2	市税収納率の向上 【納税課】	徴収体制の強化、納付機会の拡充、滞納処分の迅速化等により、高水準の収納率を維持します。  〈目標〉 平成 32 (2020) 年度 収納率 : 96.3% 平成 29 (2017) 年度 (見込) 収納率 : 96.0%			
					

No	項目名	内容	スケジュール		
			H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
3	国民健康保険料の収納率の向上 【保険収納課】	徴収体制の強化、納付機会の拡充、滞納処分の迅速化等により、高水準の収納率を維持します。  〈目標〉 平成 32 (2020) 年度 収納率 : 92.6% 平成 29 (2017) 年度 (見込) 収納率 : 92.3%			
					

No	項目名	内容	スケジュール		
			H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
4	その他使用料等の収納率の向上 【所管部署】	その他使用料等について、収納率の向上を図ります。			
					

#### ④ 市有財産の利活用

No	項目名	内容	スケジュール		
			H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
1	低未利用財産の有効活用 【所管部署】	次の財産及び長期にわたり未利用状態が続いている財産について、有効活用や処分を行います。  ・旧浜町幼稚園跡地 ・旧北巣本幼稚園跡地 ・旧南保育園跡地 ・旧南幼稚園跡地 ・その他			
					

No	項目名	内容	スケジュール		
			H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
2	市有財産の処分 【保育幼稚園課】	市立保育園の民営化時に無償貸与した土地について、貸与した事業者への処分を含めた検討を行います。			
			検討		

⑤ 受益者負担の適正化

No	項目名	内容	スケジュール		
			H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
1	使用料・手数料の見直し 【所管部署】	消費税の引上げなど社会経済情勢の変化に伴い、指針に基づき適正化を図ります。			
			検討・実施		

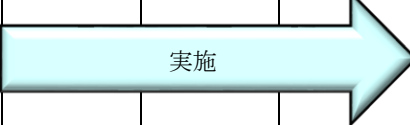
No	項目名	内容	スケジュール		
			H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
2	公共下水道事業会計への繰出金の見直し 【財政課】	公共下水道事業会計への繰出金について、適正化を図ります。			
			検討・実施		

No	項目名	内容	スケジュール		
			H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
3	国民健康保険料における市独自減免の見直し 【健康保険課】	広域化への移行に伴い、国民健康保険料の市独自減免について段階的に縮小し、廃止します。			
			検討・実施		


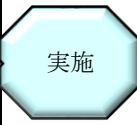
No	項目名	内容	スケジュール		
			H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
4	下水道使用料の見直し 【経営総務課】	事業の健全な運営を確保できるように下水道使用料の適正化を図ります。			
			検討・実施		

(2) 事業の再編と財源の最適化


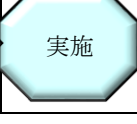
① 事業提案の見直し


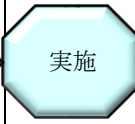
No	項目名	内容	スケジュール		
			H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
1	事業提案の見直し 【企画課】	新規事業の提案について、スクラップアンドビルドを踏まえた見直しを図ります。			
					

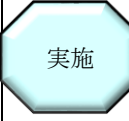
② 行政評価の再構築


No	項目名	内容	スケジュール		
			H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
1	行政評価の再構築 【企画課】	第6次総合計画を見据えた行政評価の再構築を行います。			
					

③ 事務事業の見直し

No	項目名	内容	スケジュール		
			H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
1	市民幸福実感事業の見直し 【企画課】	第6次総合計画を見据えた事業内容の見直しを行います。			
					

2	ホームページ運営事業の見直し 【魅力発信課】	CMSの導入やスマホ対応版ホームページなどへリニューアルを行います。			
					

3	旧さつき園・くすのき園管理事業の見直し 【地域政策課】	地域会議の活動場所の見直しを行います。			
					

4	自治基本条例推進事業の見直し 【地域政策課】	地域会議の方向性等を踏まえたあり方の見直しを行います。			
					



No	項目名	内容	スケジュール		
			H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
5	カドマイスターを探せ！事業の見直し 【産業振興課】	国交付金の交付期間が終了することに伴い、実施手法の見直しを行います。			
			検討		
6	ものづくりネットワーク事業の見直し 【産業振興課】	国交付金の交付期間が終了することに伴い、実施手法の見直しを行います。			
			検討		
7	高齢者日常生活用具給付事業の見直し 【高齢福祉課】	給付のあり方の見直しを行います。			
			検討		実施
8	長寿祝金等贈与事業の見直し 【高齢福祉課】	金婚記念品等のあり方の見直しを行います。			
			検討		
9	高齢者福祉電話貸与・補助事業の見直し 【高齢福祉課】	高齢者の生活状況を踏まえた貸与方法の見直しを行います。			
			検討		実施
10	敬老会事業の見直し 【高齢福祉課】	老人福祉センター等指定管理者で実施するなど、実施手法の見直しを行います。			
			検討・実施		
11	街かどデイハウス運営事業の見直し 【高齢福祉課】	公共施設を活用するなど、実施手法の見直しを行います。			
			検討		

No	項目名	内容	スケジュール		
			H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
12	子育て応援ポータル サイト運営事業の見 直し 【子育て支援課】	市ホームページへの統合を行 います。			
			検討	実施	
13	「かどま土曜自学自 習室サタスタ」事業の 見直し 【社会教育課】	実施場所を集約するなど、実施 手法の見直しを行います。			
			実施		
14	青少年の主張事業の 見直し 【社会教育課】	大阪府で実施している事業を 活用するなど、実施手法の見直し を行います。			
			検討	実施	
15	事務事業評価支援業 務委託の見直し 【企画課】	第6次総合計画を見据えた委 託業務の内容の見直しを行いま す。			
			検討		実施
16	市民意識調査支援業 務委託の見直し 【企画課】	第6次総合計画を見据えた委 託業務の内容の見直しを行いま す。			
			検討		実施
17	FM放送業務委託の 見直し 【魅力発信課】	委託業務のあり方について、調 査・研究を行います。			
			調査・研究		
18	海外派遣研修業務委 託の見直し 【社会教育課】	めざせ世界へはばたけ事業に ついて、委託業務の内容の見直し を行います。			
			検討	実施	

No	項目名	内容	スケジュール		
			H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
19	施設のLED照明灯の導入促進	次の公共施設について、LED照明灯の導入を促し、電気使用量を削減します。			
	【管財統計課】				
	【地域政策課】	・庁舎			
	【文化・自治振興課】	・市民公益活動支援センター			
	【南部市民センター】	・市民文化会館			
	【クリーンセンター業務課】	（ルミエールホール）			
	【クリーンセンター施設課】	・市民交流会館 （中塚荘）			
	【健康増進課】	・南部市民センター			
	【高齢福祉課】	・南部市民サービスコーナー			
	【子育て支援課】	・業務棟			
	【保育幼稚園課】	・施設棟			
	【こども発達支援センター】	・リサイクルプラザ			
	【都市政策課】	・保健福祉センター			
	【土木課】	・老人福祉センター			
	【教育総務課】	・高齢者ふれあいセンター			
	【学校教育課】	・地域高齢者交流サロン			
	【社会教育課】	・地域子育て支援センター			
	【図書館】	・なかよし広場			
		・市立保育所			
	・市立幼稚園				
	・こども発達支援センター				
	・市営住宅				
	・道路公園作業所				
	・市立小学校				
	・市立中学校				
	・教育センター				
	・公民館				
	・市民プラザ				
	・生涯学習センター				
	・歴史資料館				
	・図書館				
	・図書館分館				



No	項目名	内容	スケジュール		
			H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
20	NPO設立支援金の 見直し 【地域政策課】	新規設立団体より、支援金の廃止を含めたあり方の見直しを行います。	検討	実施	

No	項目名	内容	スケジュール		
			H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
21	市民公益活動事業補助金の見直し 【地域政策課】	新規提案団体より、補助金の廃止を含めたあり方の見直しを行います。	検討	実施	

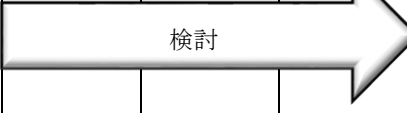
No	項目名	内容	スケジュール		
			H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
22	地域通貨発行運営事業交付金の見直し 【地域政策課】	交付金を廃止します。	実施		

No	項目名	内容	スケジュール		
			H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
23	企業操業支援補助金の見直し 【産業振興課】	補助金の廃止を含めたあり方の見直しを行います。	検討	実施	

#### ④ 国・府等の補助金の活用

No	項目名	内容	スケジュール		
			H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
1	特定財源の充実・確保 【所管部署】	国・府補助金など特定財源の充実・確保に向けた取組や体制を整備することにより、市負担額の抑制を図ります。	推進		

No	項目名	内容	スケジュール		
			H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
2	まちづくりにおける 施設整備等 【所管部署】	国・府等の補助金を活用し、老朽化している施設等への対応や公共施設の整備、都市基盤の整備等を図ります。	推進		

No	項目名	内容	スケジュール		
			H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
3	小中学校の施設整備 【教育総務課】	国・府等の補助金の活用を視野に、学校施設の大規模改修の検討や小中一貫校及び義務教育学校等も含めた学校施設のあり方を検討します。			
					

(3) 効率的・効果的な行政運営の追求

① 業務の最適化

No	項目名	内容	スケジュール		
			H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
1	各種業務の委託化 【環境政策課】 【環境対策課】 【クリーンセンター業務課】 【クリーンセンター施設課】 【土木課】 【保育幼稚園課】 【こども発達支援センター】 【教育総務課】	次の業務について、現業職退職者不補充や職員配置の見直し等により、委託化を図ります。  ・し尿収集業務 ・防疫用薬剤散布業務 ・ごみ収集業務 ・焼却等業務 ・資源物分別業務 ・公園・道路・水路等補修業務 ・調理業務 ・校務員業務	H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
			→ 検討・実施		
2	窓口業務の委託化 【市民課】	窓口業務の委託化について、経費の節減や業務効率化の観点から、調査・研究を行います。	H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
			→ 調査・研究		
3	事務の効率化 【所管部署】	窓口事務・内部事務について、業務フローの見直しを行うとともに、AI/RPAの導入や委託化に向けた調査・研究を行います。	H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
			→ 調査・研究		
4	システムの共同調達 【企画課】	内部事務システムについて、他市との共同調達を行うことで経費の節減を図ります。	H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
			→ 検討		実施
5	議事録作成支援システムの見直し 【企画課】	議事録の作成について、AIを搭載した作成支援システムの入替を行い、一層の効率化を図ります。	H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
			→ 実施		

No	項目名	内容	スケジュール		
			H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
6	GIS（地理情報システム）の見直し 【企画課】 【所属部署】	各種 GIS について、統合型 GIS に集約を図ります。			
7	幼児期の教育・保育の提供体制の最適化 【こども政策課】	少子化の進行や幼児教育・保育ニーズの状況を踏まえつつ、公立園のあり方も含めた市全体の提供体制を検討します。			
8	保育情報の提供 【保育幼稚園課】	保育所の申し込み状況等について、ホームページに掲載することにより、市民の利便性の向上と窓口事務の軽減を図ります。			
9	公の施設への指定管理者制度の導入 【所管部署】	公の施設の整備等を行う際は、指定管理者制度による管理方策について検討を行います。			
10	公共施設維持管理業務の適正化 【所管部署】	施設の効果的な維持管理を行う観点から、各公共施設をまとめて一社で管理する包括管理委託の導入について調査・研究を行います。			
11	水道事業の広域化等 【経営総務課】	持続的な事業の運営を実現するための方策として、引き続き広域化等について検討を行います。			

② 経営的視点及び事務改善意識の醸成

No	項目名	内容	スケジュール		
			H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
1	職員ミーティングの実施 【企画課】	職員間の情報や意見交換、事務事業の改善を検討する場として、職階にとられない職員ミーティングを実施します。			
			推進		

No	項目名	内容	スケジュール		
			H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
2	業務改善活動の実施 【企画課】	全庁的に業務改善を進め、事務作業の負担軽減及び効率化を図ります。			
			検討・実施		

No	項目名	内容	スケジュール		
			H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
3	ペーパレス化の推進 【企画課】	会議資料等を見直し、ペーパレス化を推進します。			
			推進		

No	項目名	内容	スケジュール		
			H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
4	コンプライアンスの強化 【総務課】	法令知識の習得に向けた環境整備を行い、事務のコンプライアンスの強化を図ります。			
			推進		

No	項目名	内容	スケジュール		
			H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
5	備品の見直し 【人事課】	職員用備品について、管理職の名立てや職員用机・椅子等の見直しを図ります。			
			検討・実施		

③ 業務手順の標準化

No	項目名	内容	スケジュール		
			H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
1	全庁統一的な業務マニュアルの作成 【企画課】	会議や事務などについて、効率化や引継ぎの観点から、業務マニュアルを作成します。			
			検討・実施		



No	項目名	内容	スケジュール		
			H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
2	電子データの管理方法の一元化 【企画課】	庁内で管理する電子データについて、ファイル基準表に準じた庁内統一的な管理を行います。			

No	項目名	内容	スケジュール		
			H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
3	文書事務の手引きの見直し 【総務課】	文書事務の手引の内容を見直し、研修等で周知することで標準化を図ります。			

No	項目名	内容	スケジュール		
			H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
4	契約事務等のマニュアルの見直し 【総務課】	契約事務等のマニュアルの内容を見直し、研修等で周知することで標準化を図ります。			

④ 機能的な組織・機構等

No	項目名	内容	スケジュール		
			H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
1	機能的な組織・機構 【企画課】	第6次総合計画を見据えた柔軟で効率的・効果的な組織体制とするため、見直しを行います。			

No	項目名	内容	スケジュール		
			H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
2	職員研修の充実 【人事課】	政策形成能力等、多様なニーズに対応できる能力の向上をめざし、研修内容の充実を図ります。			

No	項目名	内容	スケジュール		
			H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
3	勤務体制の見直し 【人事課】	時差出勤など柔軟な勤務体制について、職場の職務内容に応じた導入に向けて調査・研究を行います。			

## 門真市行財政改善アクションプラン

—スマート Biz★かどま— カイゼンしなきゃッ!!

平成 30 (2018) 年 9 月

門真市企画財政部企画課行財政改善グループ

〒 571-8585 大阪府門真市中町 1 番 1 号

電話番号 06-6902-5603